

平成29年3月

ご投資家の皆様へ

大和証券投資信託委託株式会社

## 「公社債投信(1月号～12月号)」の運用状況について

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は弊社ファンドに格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社運用の投資信託「公社債投信(1月号～12月号)」(以下「公社債投信」)における、現在の運用状況および今後の運用方針等について下記の通りご案内申し上げます。

今後も公社債投信の運用におきましては、ご投資家の皆様のご期待に添えますよう万全を期して努力する所存でございますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

### 1. 現在の運用状況

日本銀行によるマイナス金利政策を背景に、短中期の国債利回りはマイナスとなっております。また、国債以外の公社債においてもマイナス利回りでの取引がみられており、コールローンの利回り(無担保コール翌日物金利)もマイナスとなっております。

公社債投信は、マイナス利回りの公社債や短期金融資産にも投資しており、ファンド全体の損益がマイナスとなっております。その結果、公社債投信(1月号～5月号、7月号～12月号)の基準価額は2017年3月16日に前日と比べて1円下落しました。また、公社債投信(1月号、2月号、5月号、8～12月号)の基準価額は9,999円となりました。

### 2. 今後の運用方針等

公社債投信は、中長期的に安定した収益の確保をめざして安定運用を行うことを基本方針としており、引き続き相対的に価格変動リスクが小さい残存期間1年以内の公社債や短期金融資産を中心に組み入れを行います。そのため、マイナス利回りの公社債や短期金融資産にも投資します。

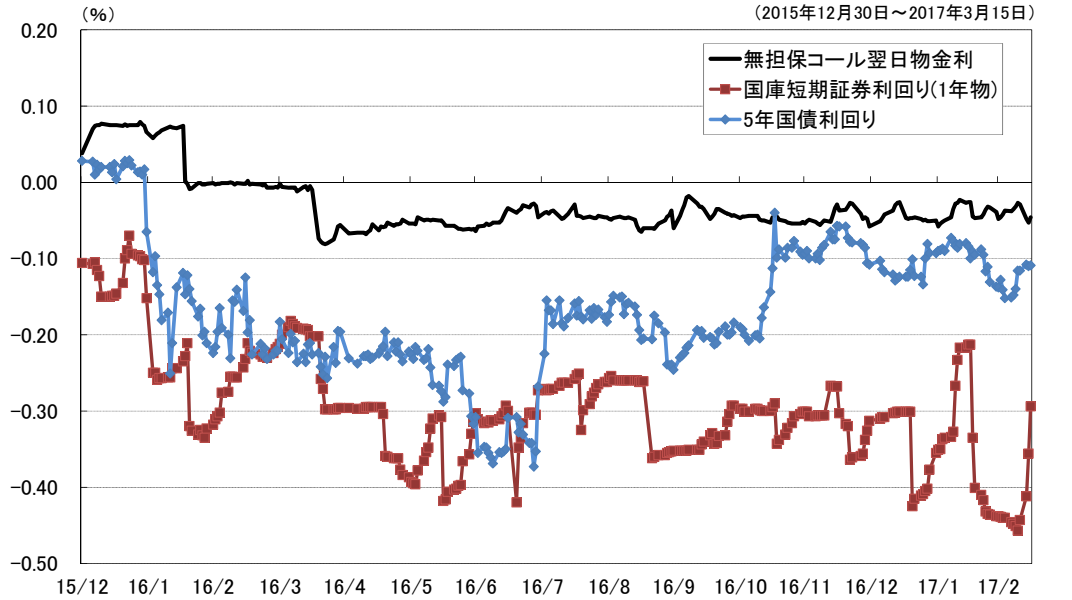
今後も日本銀行によるマイナス金利政策が継続した場合、基準価額の下落傾向が続くことが想定されます。ご投資家の皆様におかれましては、ご留意くださいますようお願い申し上げます。

なお、現在の金利水準の例として、無担保コール翌日物金利と国庫短期証券利回り(1年物)、5年国債利回りの推移と、2017年3月16日現在の公社債投信の基準価額を、別紙の通りご案内申し上げます。

以上

## 別紙

### ■ご参考① 無担保コール翌日物金利と国庫短期証券利回り(1年物)、5年国債利回りの推移



(出所)ブルームバーグ

### ■ご参考② 公社債投信(1月号～12月号)の基準価額 2017年3月16日時点

|             | 基準価額(円) | 前日比(円) |
|-------------|---------|--------|
| 公社債投信(1月号)  | 9,999   | -1     |
| 公社債投信(2月号)  | 9,999   | -1     |
| 公社債投信(3月号)  | 10,000  | -1     |
| 公社債投信(4月号)  | 10,000  | -1     |
| 公社債投信(5月号)  | 9,999   | -1     |
| 公社債投信(6月号)  | 10,000  | 0      |
| 公社債投信(7月号)  | 10,000  | -1     |
| 公社債投信(8月号)  | 9,999   | -1     |
| 公社債投信(9月号)  | 9,999   | -1     |
| 公社債投信(10月号) | 9,999   | -1     |
| 公社債投信(11月号) | 9,999   | -1     |
| 公社債投信(12月号) | 9,999   | -1     |

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。  
 ※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています。